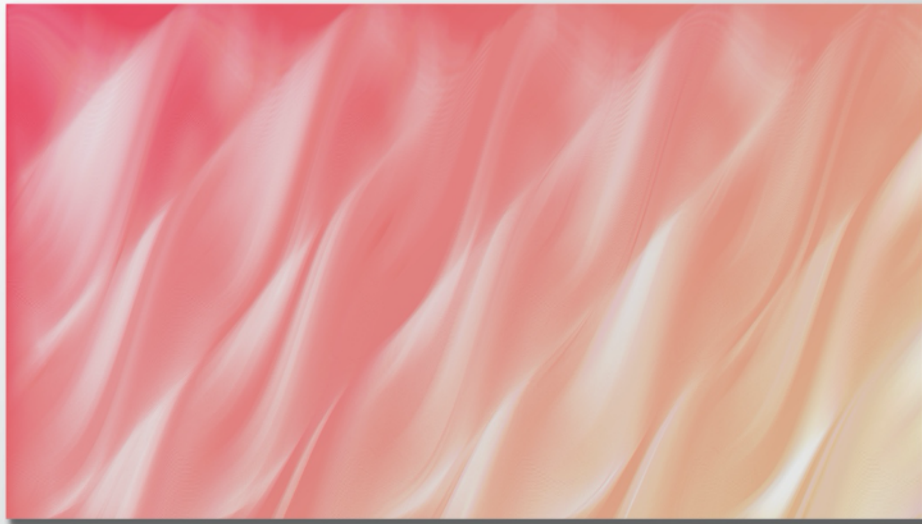


Silk



PCJ ZINE vol.0の表紙を飾った作品です。極細の白線を限りなく透明に近づけて、三角関数を使って重ねることで、まるで絹のような滑らかさを作り出しています。



背景は、左上から右下にかけて色が薄くなっていくグラデーションにしました。

描かれていく線は、1本引いただけでは見えないほどの透明度です。線を同じ場所に重ね合わせることで、次第に模様が浮かび上がります。

三角関数を利用し、右上に向かっていくパターンを作り出しています。